



MS300-47003 メンバーブレースセット

取付・取扱要領書

この度はTRDメンバーブレースセットをお買い上げいただきありがとうございます。
本書には上記商品の取付け、取扱いの要領について記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません。取付けは車両登録後に行ってください。

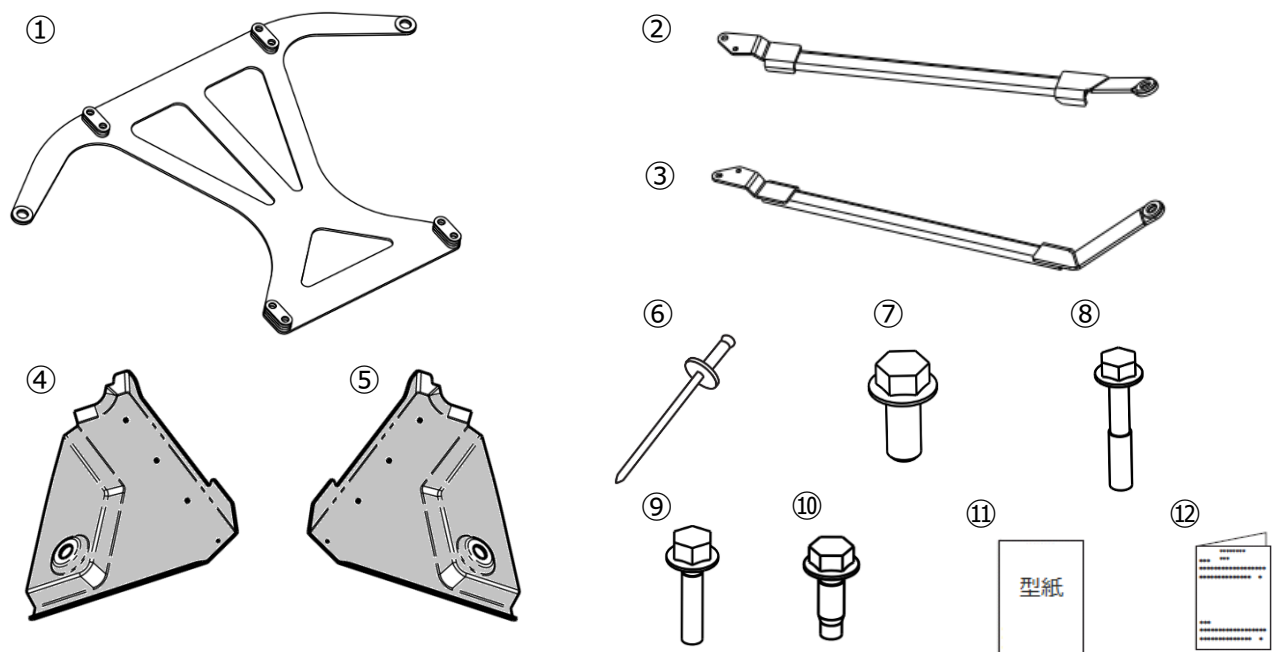
■ 品番・適合車種

品 番	適 合	型 式	年 式	備 考
MS300-47003	プリウス	ZVW5#	'15.12～	
	プリウス PHV	ZVW52	'17.02～	

■ 構成部品

	部 品 名	数 量	備 考
①	フロントクロスメンバー	1	
②	フロントフロアブレース RH	1	
③	フロントフロアブレース LH	1	
④	フロアアンダーカバー RH	1	
⑤	フロアアンダーカバー LH	1	
⑥	リベット	8	
⑦	フランジボルト	2	M14X1.5 L30 フロント 加え メンバー用
⑧	ボルト (W/WASHER)	8	M8X1.25 L45 フロント 加え メンバー用
⑨	ボルト (W/WASHER)	4	M8X1.25 L25 フロント フロア ブレース用
⑩	ボルト (W/WASHER)	2	M12X1.25 L48 フロント フロア ブレース用
⑪	型紙	1	プリウス用/プリウス PHV 用 各 1 セット
⑫	取付・取扱要領書 (本書)	1	本書は大切に保管してください。

■ 構成部品図



■ 取付け、取扱い上のご注意

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が傷害を負ったり物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
	絶対にしてはいけない行為
	必ずおまもりいただくこと

警告

-  本商品を適合車種以外には使用しないでください。破損や故障により重大事故を招く場合があります。
-  エンジンルーム、マフラーの近くに作業が及ぶ場合、冷めている事を確認して作業を行ってください。熱いままで作業を行うと火傷や思わぬケガの原因になる場合があります。
-  車両より取外したボルト・ナット類を再使用する場合は、サビや劣化を点検して不具合がある場合は必ず新品部品と交換してください。
-  取付けの際は、該当車両の修理書に従い、規定トルクにてボルト・ナット類を確実に締付けてください。締付け不足があると徐々に緩みが発生し、脱落等の重大な事故の原因となる場合があります。

注意

-  本商品の取付け、交換作業は必ずトヨタの販売店もしくは自動車整備工場で行ってください。
-  本商品の取付け、交換は該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
-  本商品を工具でつかんだり、落下させるような乱暴な扱いはしないでください。キズや衝撃により破損や事故の原因となる場合があります。
-  部品の取付け、交換の締付け作業時にインパクトレンチは絶対に使用しないでください。破損や事故の原因となる場合があります。
-  取付け、修理、交換の際は、トルクレンチを使用して規定トルクを厳守してください。破損や事故の原因となる場合がありますので、十分に注意して作業を行ってください。
-  装着後は、該当車両の修理書に従いヘッドライト光軸等、各種の再設定・調整・確認を実施してください。

■ 安全にお使い頂くために

-  購入後の改造は重大な事故や故障を招く危険性がありますので、絶対に行わないでください。
-  本商品は舗装路での走行を想定しています。悪路などを走行する際は安全な速度で走行してください。
-  本商品を装着後に衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付け部位や本体に変形・破損・故障が生じる場合がありますので直ちに使用を中止してトヨタの販売店や自動車整備工場にて点検を受けてください。
-  走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車して、トヨタの販売店や自動車整備工場にご連絡ください。そのまま走行を続けると重大な事故や破損の原因となる場合があります。

◆本商品は1年・20,000 kmの保証を実施いたします。（1年または20,000 km走行時点のいずれか早い方まで）
 ※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

走行や取扱いにより発生した外的要因が原因の不具合や、それにより車両本体等への損傷が発生した場合のクレームには応じかねます。

■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図	1
2. 取付け・取扱いのご注意	2
3. 目次、取付けに必要な工具、取付け構成図	3
4. 取付け要領	4～10
5. 車両装着後の確認・点検	11
6. 締付トルク早見表、取付け部位構成図	11

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

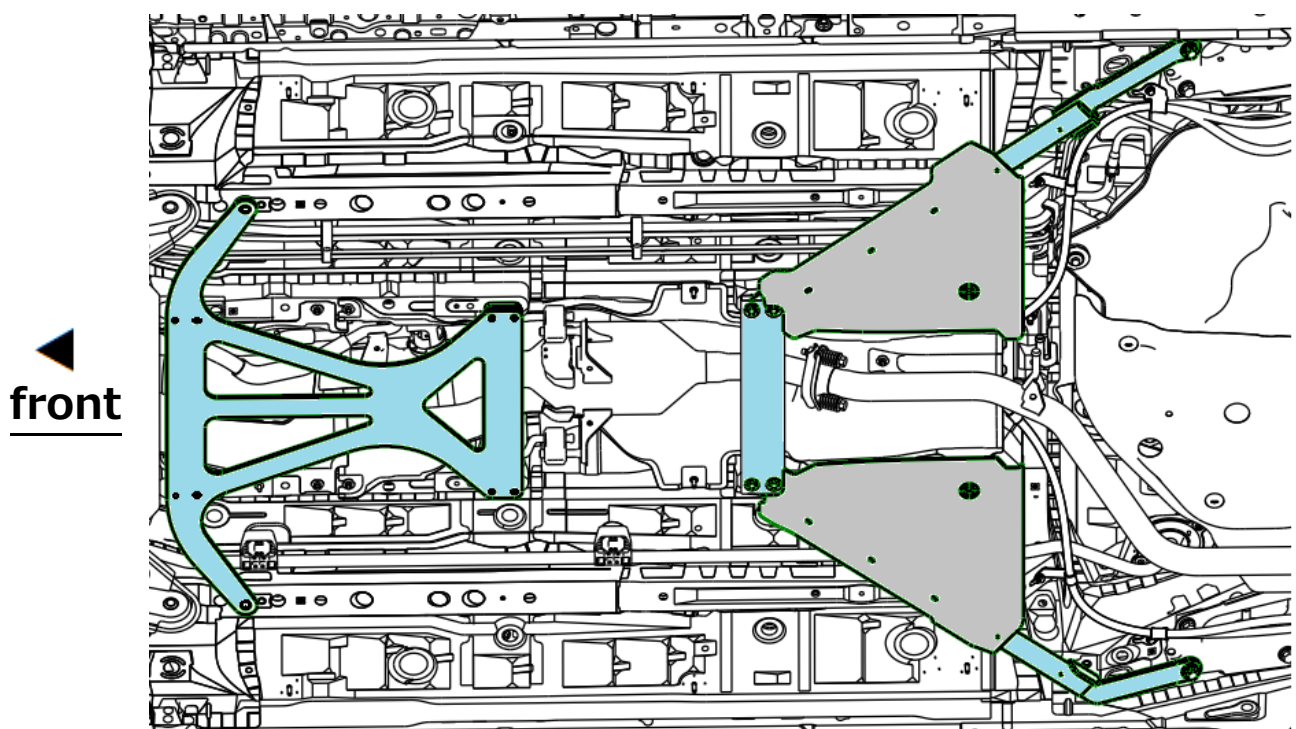
- ・ 一般工具
- ・ トルクレンチ
- ・ カット用工具（カッター、エアソー、ヤスリ、保護メガネ等）
- ・ リベッター



本品の取付けにはアンダーカバーのカット加工を行う必要があります。
 カット加工の作業を行なう際は、保護具を着用してケガに十分注意してください。

■ 取付け構成図

フロア下面図



■ メンバーブレースセットの取付け要領

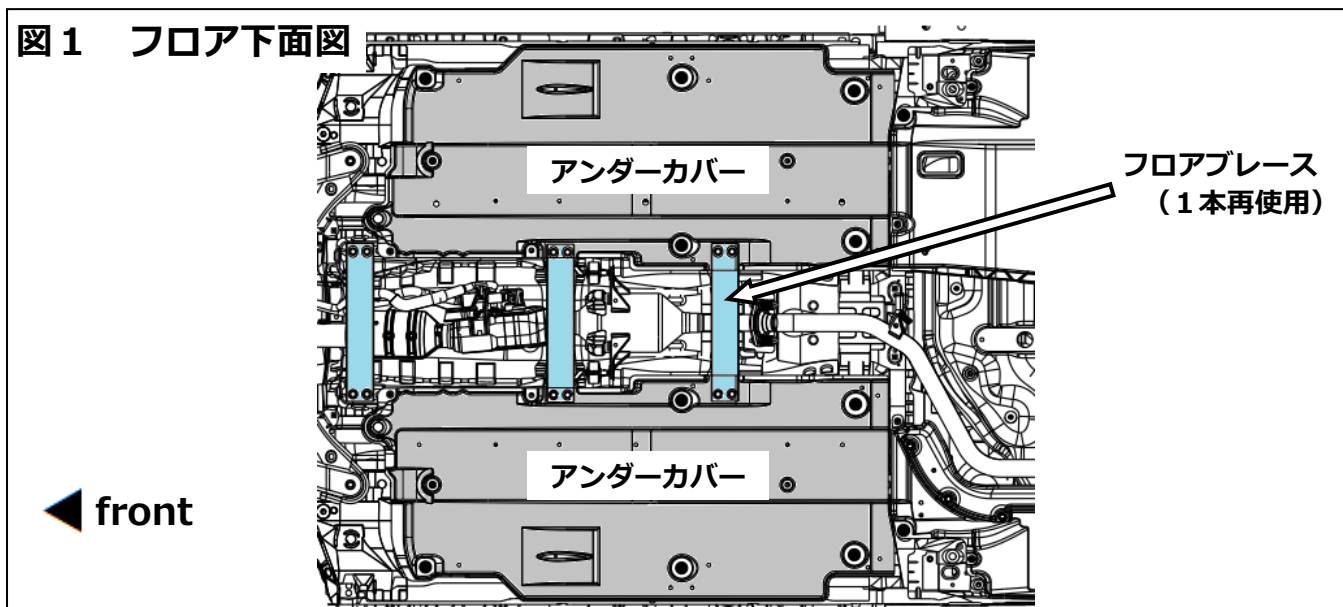
* 該当車両の修理書(トヨタ自動車^(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもって作業してください。

□ メンバーブレースの取付け準備

(1) 該当車両の修理書に従い、車両からアンダーカバーとフロアブレースを取外す。

【アンダーカバーRH/LH フロアブレース 3本】

図1 フロア下面図

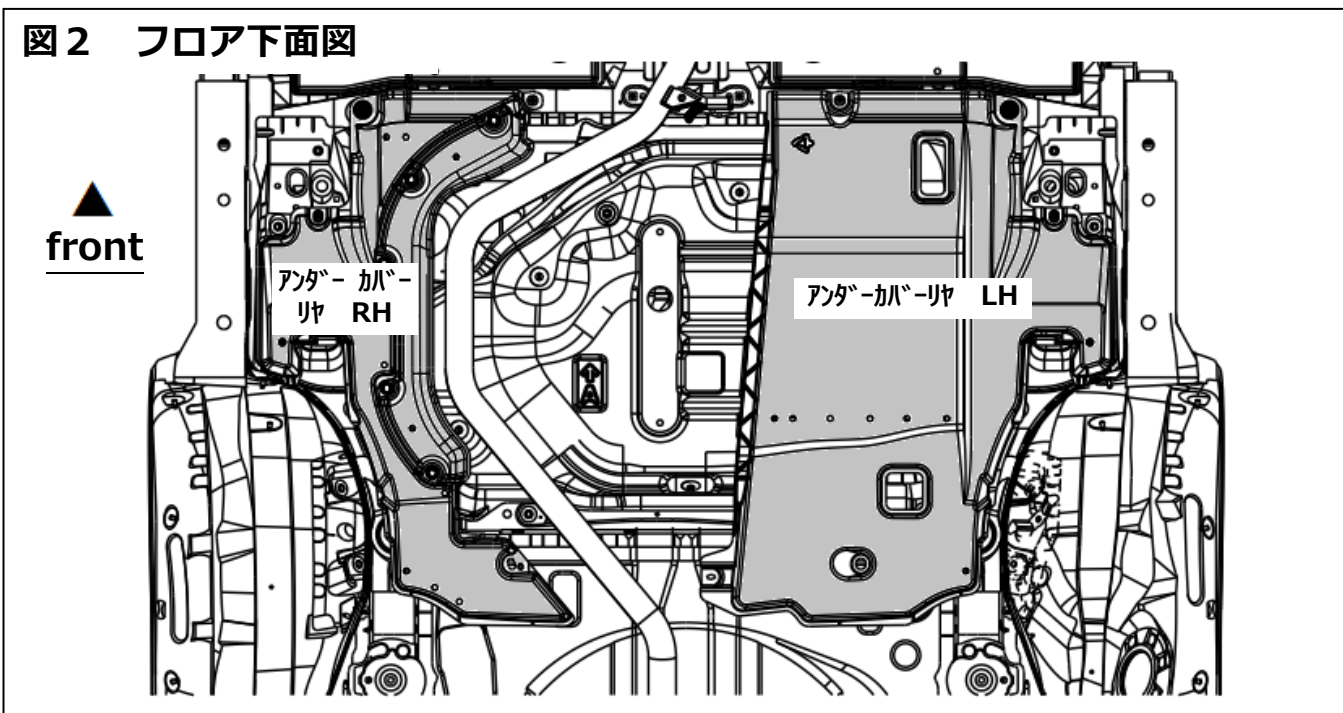


注意

取外したアンダーカバーRH/LH・ボルト・クリップ類・フロアブレース 1本は再使用します。
フロアブレース 2本・取付けボルトは再使用しません。

(2) 該当車両の修理書に従い、車両からアンダーカバーリヤを取外す。【アンダーカバーリヤRH/LH】

図2 フロア下面図



注意

取外したアンダーカバーリヤRH/LH・ボルト・クリップ類・は再使用します。

プリウスのカット作業 (PHVのカット作業は 6 ページへ)

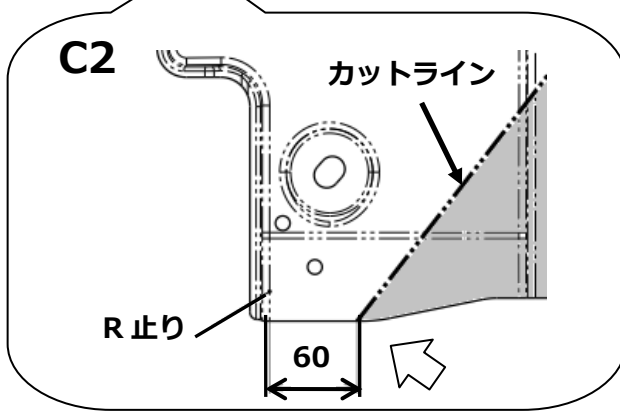
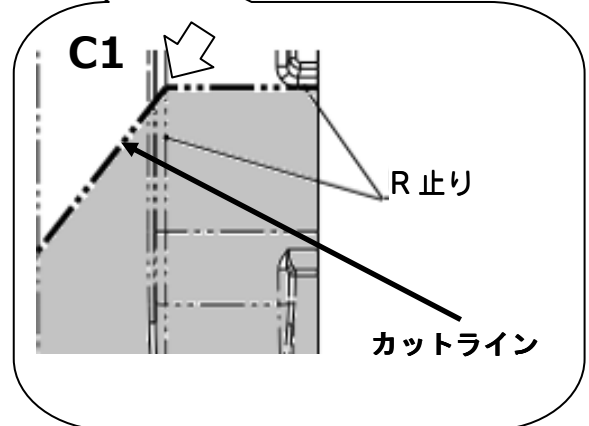
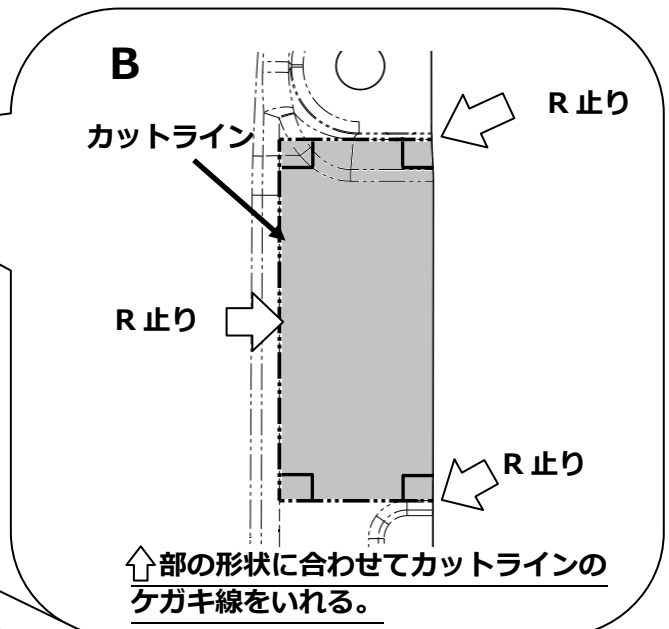
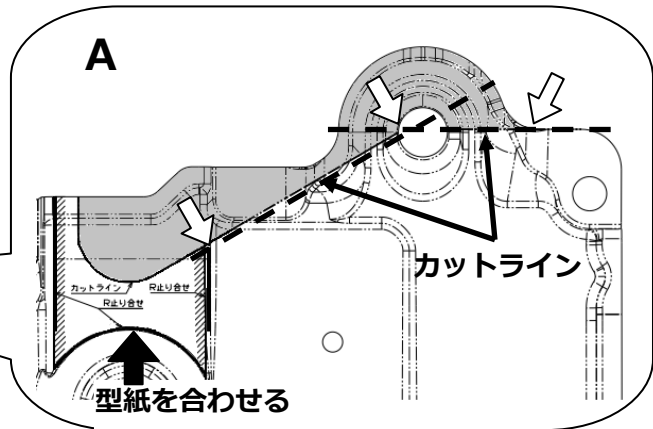
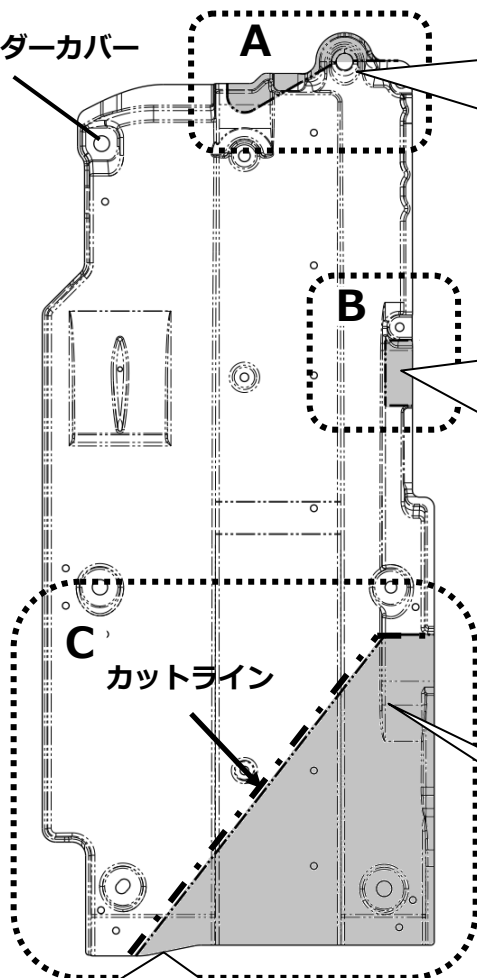
(3) 図3のように取外したアンダーカバーを、型紙②と指示部A B Cの ↑ 位置を基準にカットラインのマーキングをして網掛け部のカット加工を行い、加工部のバリ・エッジを取り除く。

図3 プリウス用カット作業

※図は RH 側を示しています。
LH 側も同様に行ってください。

▲ front

アンダーカバー



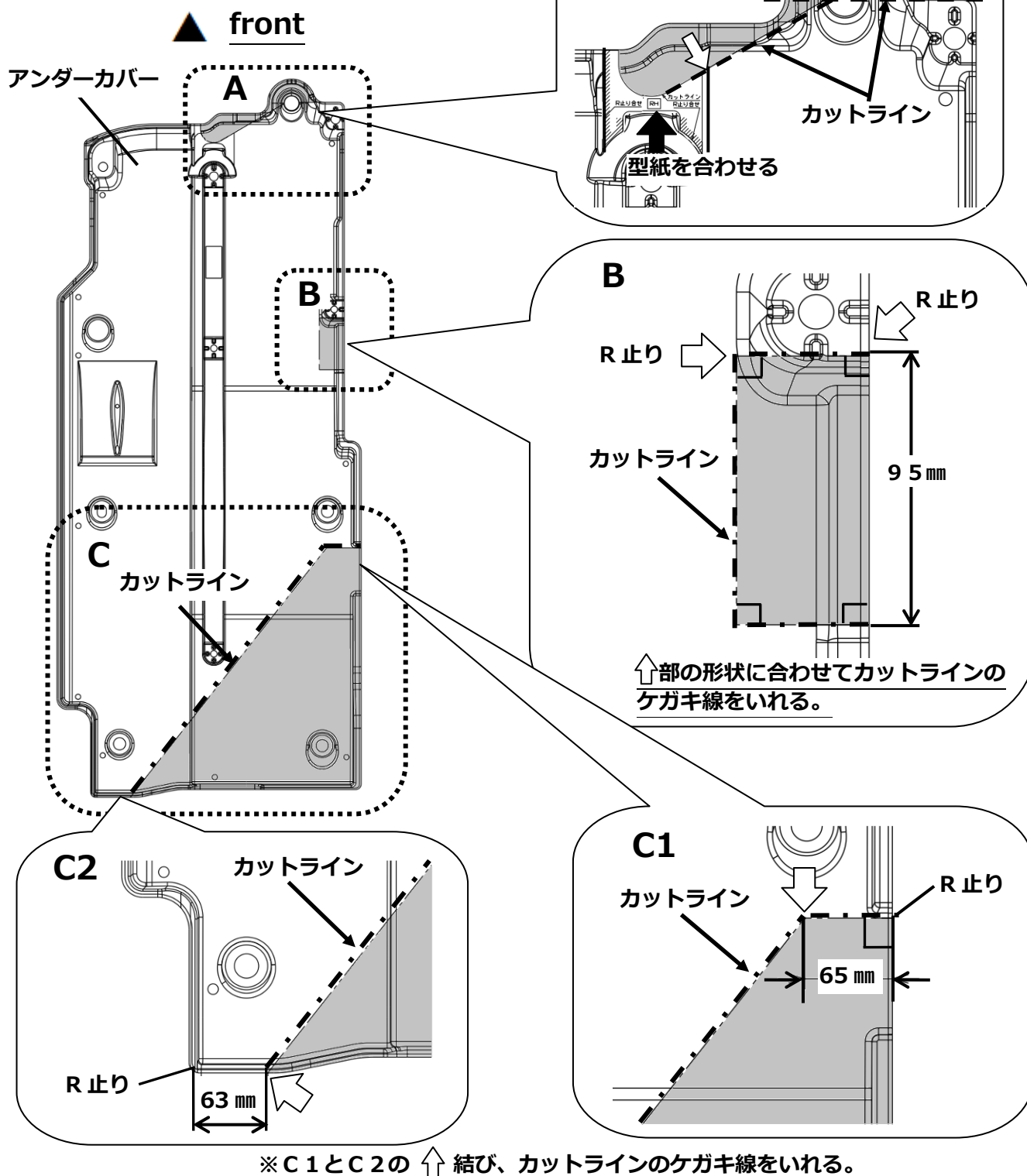
※ C 1 と C 2 の ↑ 結び、カットラインのケガキ線を入れる。

プリウスPHVのカット作業

(4) 図4のように取外したアンダーカバーを、型紙②と指示部A B Cの ↑ 位置を基準にカットラインのマーキングをして網掛け部のカット加工を行い、加工部のバリ・エッジを取り除く。

図4 プリウスPHV用カット作業

※図はRH側を示しています。
LH側も同様に行ってください。

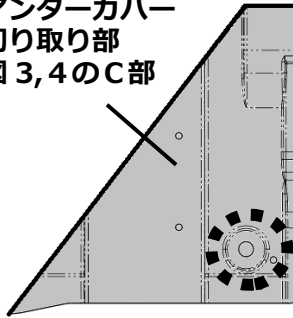


プリウス・プリウスPHV共通作業

- (5) 図5のように、切り取ったアンダーカバーから車両部品のクリップを取り外してフロアアンダーカバー④⑤に移植して取付ける

図5

アンダーカバー
切り取り部
図3,4のC部

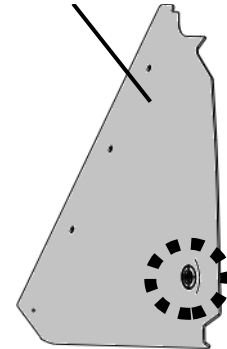


車両クリップ



※図は LH 側を示しています。
RH 側も同様に行ってください。

フロアアンダーカバー④⑤

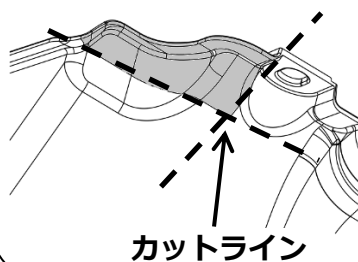


注意 車両クリップを取外す際は、固定部のツメを折らないように十分注意してください。

- (6) 図6のように、取外したアンダーカバーリヤ LHを指示部の位置を基準にカットラインをマーキングをして網掛け部のカット加工を行い、加工部のバリ・エッジを取り除く。

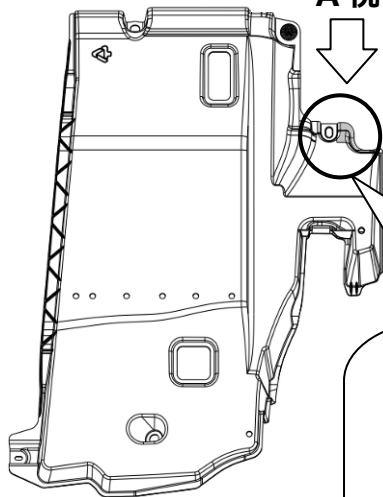
図6 アンダーカバーリヤ LH 図

カット範囲裏面図

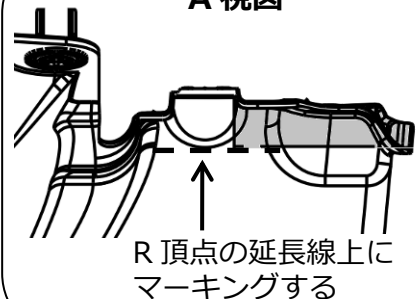


カットライン

A 視

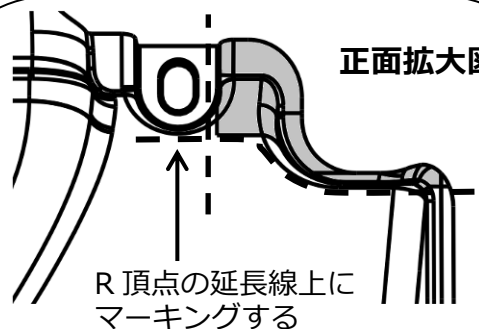


A 視図



R 頂点の延長線上に
マーキングする

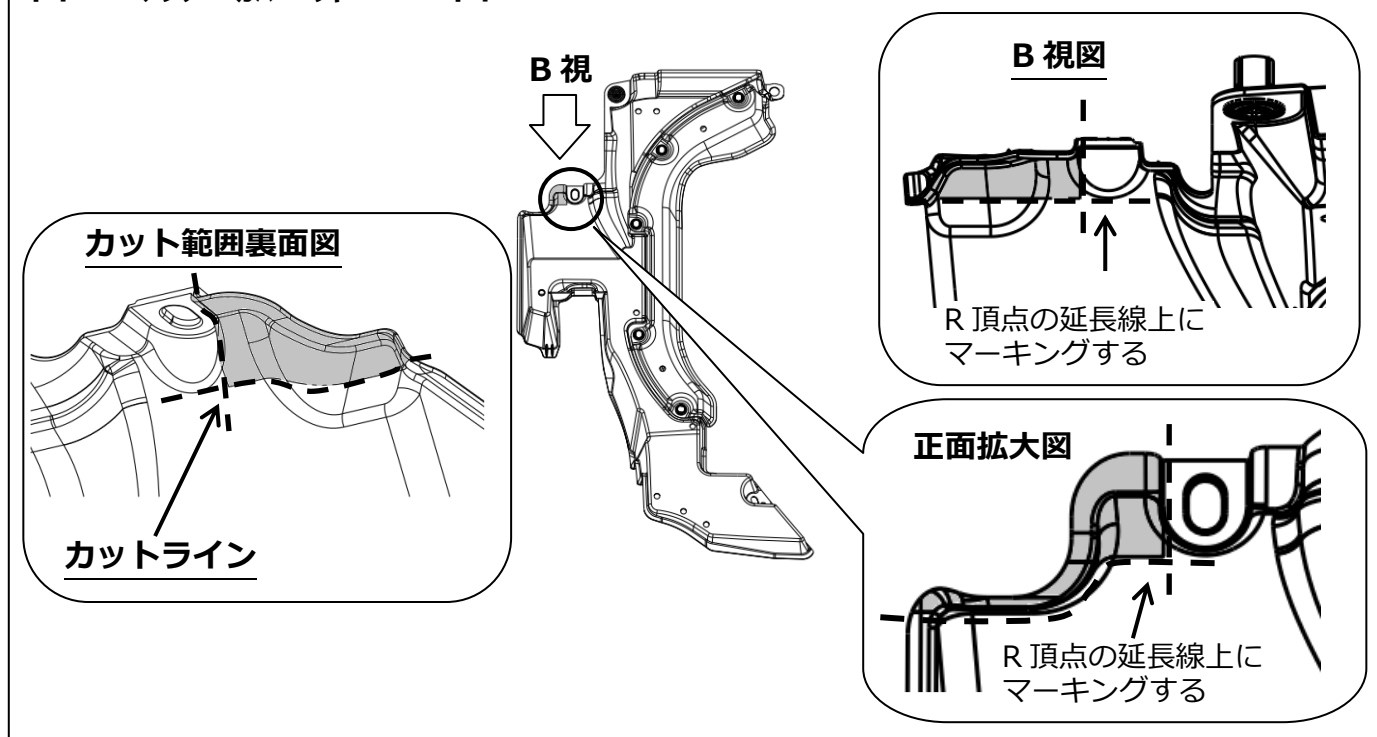
正面拡大図



R 頂点の延長線上に
マーキングする

- (7) 図7のように、取外したアンダーカバーリヤ RHを指示部の位置を基準にカットラインをマーキングして網掛け部のカット加工を行い、加工部のバリ・エッジを取り除く。

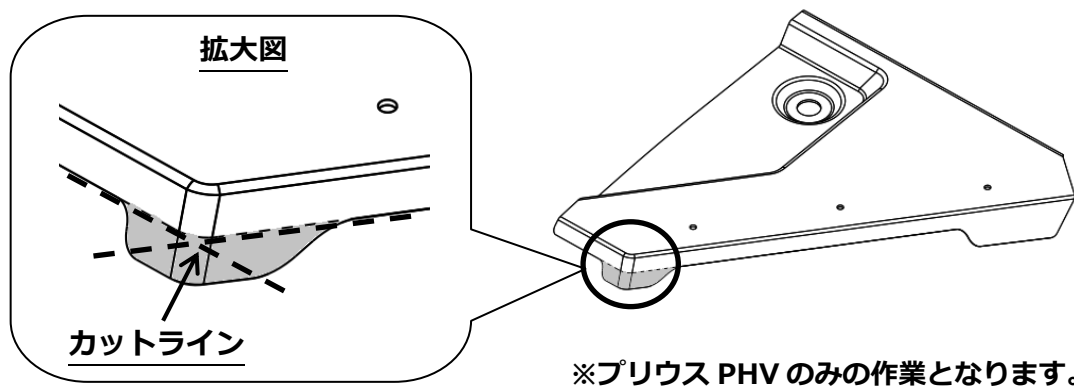
図7 アンダーカバーリヤ RH 図



プリウスPHVのカット作業 (プリウスではこの作業は行いません)

- (8) 図8のようにフロアアンダーカバー④⑤を、指示部の位置を基準にカットラインをマーキングして網掛け部のカット加工を行い、加工部のバリ・エッジを取り除く。

図8 フロア アンダーカバー-図

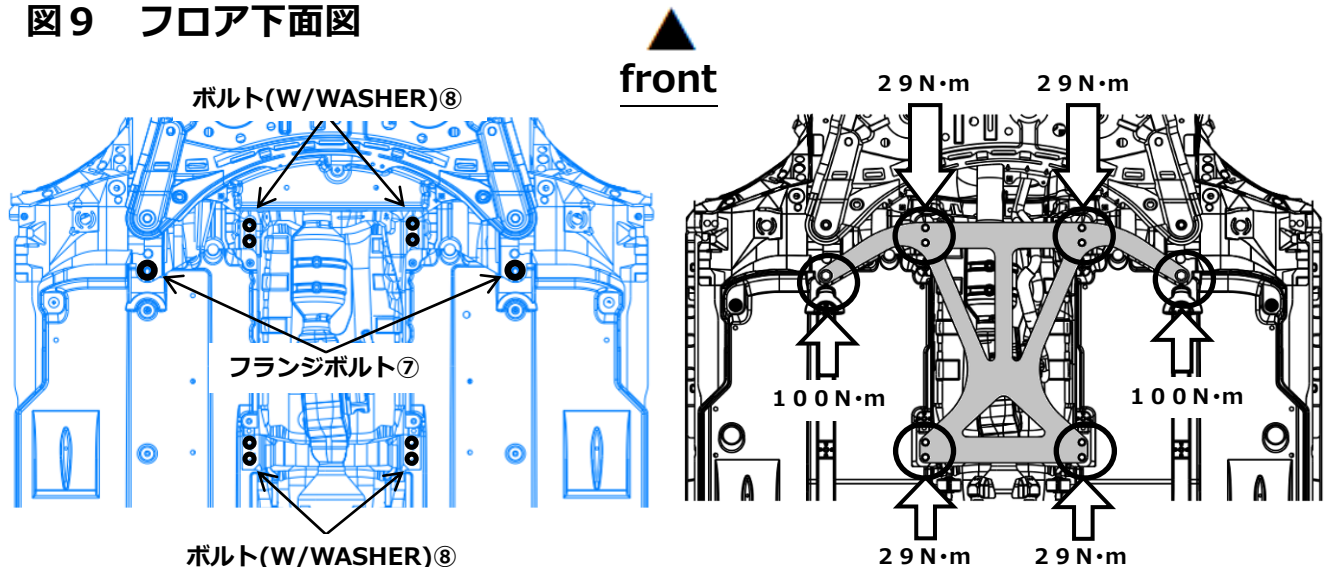


□ メンバーブレースの取付け

! メンバーブレースを取付ける際は、タイヤが接地し車高の安定した状態で、作業を行なってください。

- (1) 図9のように、フロントクロスメンバー①をフランジボルト⑦、ボルト(W/WASHER)⑧を使用して車両に規定トルクで取付ける。
【締付トルク：⑦ 100 N・m ⑧ 29 N・m】

図9 フロア下面図

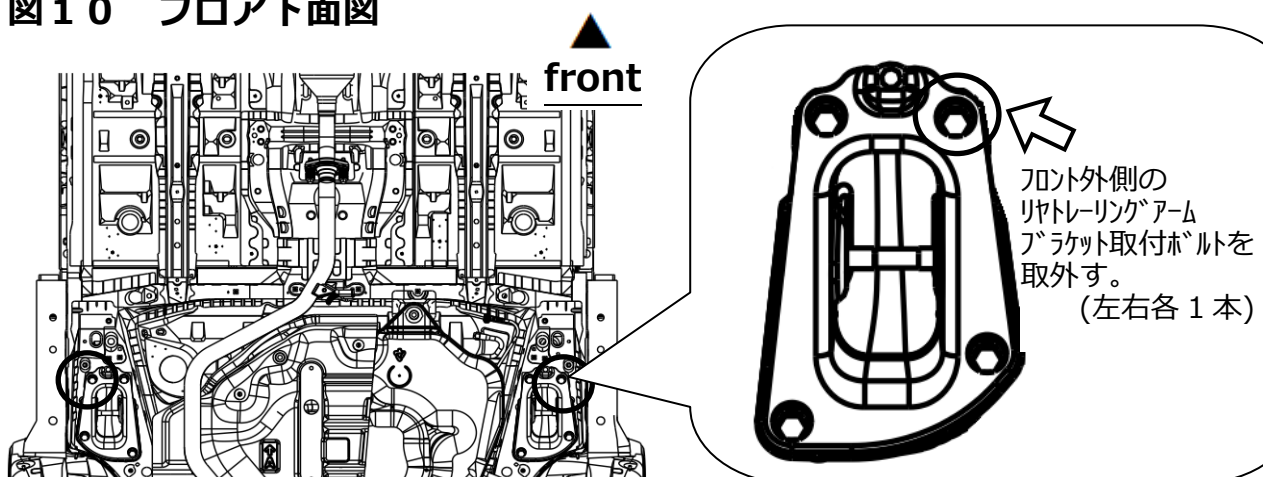


注意

フロントクロスメンバーを取付けの際に、インパクトレンチは絶対に使用しないでください。締付けは均等にトルクが掛かるようにボルト(W/WASHER)⑧【M8】から対角に数回に分けて締付けを行ない、フランジボルト⑦【M14】を締付けてください。

- (2) 図10のように、車両リヤトレーリングアームブラケットの取付けボルトを取外す。(左右各1本)

図10 フロア下面図

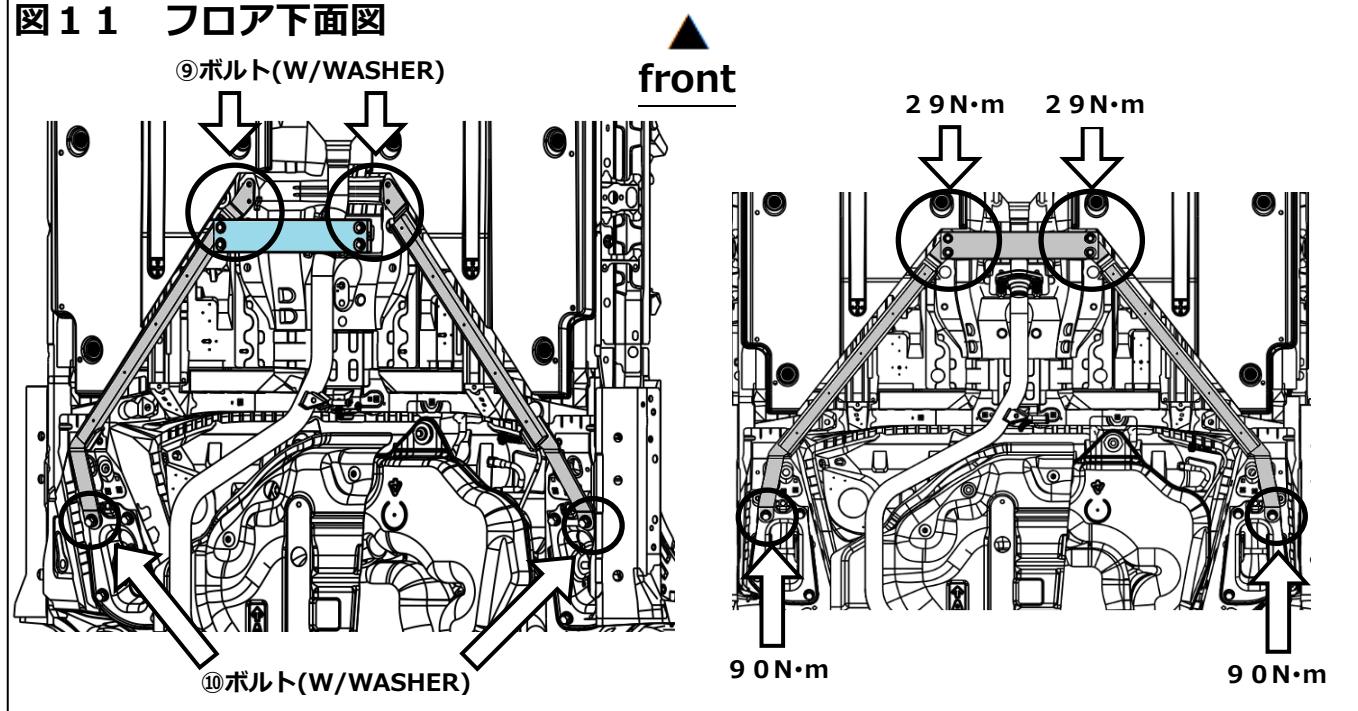


注意

取外したリヤトレーリングアームブラケットの取付けボルト2本は再使用しません。

- (3) 図11のように、フロントフロアブレース②③と車両フロアブレースをボルト(W/WASHER) ⑨⑩を使用して車両に規定トルクで取付ける。
【締付トルク：⑨ 29 N・m ⑩ 90 N・m】

図11 フロア下面図

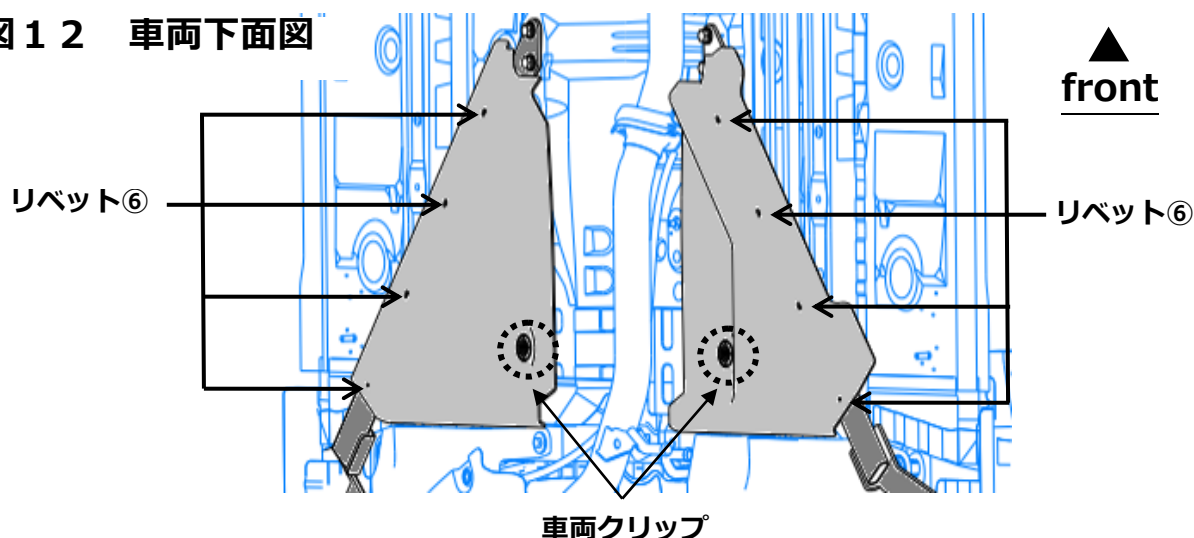


注意

フロントフロアブレースを取付けの際に、インパクトレンチは絶対に使用しないでください。
締付けは均等にトルクが掛かるようにボルト(W/WASHER) ⑨【M8】フランジボルト⑩【M12】を対角に数回に分けて、締付けてください。

- (4) 前作業でカット加工したアンダーカバー・アンダーカバーリヤを、車両に復元して取付ける。
(5) 図12のようにフロアアンダーカバー④⑤を、車両クリップと取付けたフロントフロアブレース②③の取付け穴に合わせてリベット⑥を差し込み、リベットをかしめて固定する。

図12 車両下面図



■ 取付け完了後の点検・注意事項

- ・ 組付けに伴い、脱着したボルトやクリップ等が車両に確実に取り付けられていることを確認する。
- ・ 製品の取付け部が、確実に規定トルクで締付けられていることを確認する。
- ・ 各部の取付け部、及び周辺に干渉が無いことを確認する。
- ・ 取付け後、数キロ走行し異音等が無いことを確認する。
- ・ 定期点検時等に、各部の緩みが無いことを点検する。

◆ 締付トルク早見表

取付け部位	構成部品 No.	締付トルク	
フロントクロスメンバー (M14X1.5 L30)	⑦	1 0 0 N.m	
フロントクロスメンバー (M8X1.25 L45)	⑧	2 9 N.m	
フロントフロアブレース (M8X1.25 L25)	⑨	2 9 N.m	
フロントフロアブレース (M12X1.25 L48)	⑩	9 0 N.m	

取付け部位構成図

